

J Aおちいまばり第7次中期計画最重点実施項目進捗管理表（平成28年度～30年度）

生活福祉事業

ビジョン・目指すべき姿		住み慣れた地域での助けあいを軸とした地域セーフティネット機能を発揮するため、介護保険事業を通じ、健康でいきいきと安心して暮らせる「地域づくり」を推進します。							
重点方針	最重点実践方策	代表的な施策	3年間（平成28年度～平成30年度）の目標	平成28年度の目標値	達成度%	主な取組事項	今後の方針・課題	担当部署	
1	高齢者福祉事業を通じた地域活性化	住み慣れた地域での助けあいを軸とした地域セーフティネットの構築（JA版地域包括ケアシステム）	施設機能を強化し地域連携拠点としての役割を發揮します。具体的には、各地域で開催される定期的な地域ケア会議に、各デイサービスセンターから参加し、地域を取り巻く福祉環境の向上に貢献します。 また、小規模多機能型居宅介護事業所において、地域認知度の向上に向けた活動として、園児や児童、学生との交流会等を開催し、地域・学校等との連携を深めます。	4か所のデイサービスセンターから年2回（通算8回）の地域ケア会議参加を3年間継続します。	各デイ年2回	100.0%	各地域包括支援センターが開催する地域ケア会議に、生活相談員を中心に積極的に参加しました。	今後も、地域が抱える高齢者問題に対して積極的に関わり、地域の福祉環境の向上に努めます。	生活福祉課
			助けあい組織「太陽の会」と連携して、JA健康寿命100歳プロジェクトを実施し、地域の健康増進に貢献します。	毎年2回の交流会等開催を3年間継続します。	地域認知度向上活動（小規模）	100.0%	小規模多機能型居宅介護事業所にて、地元の園児や児童との交流、公民館活動への積極的に参加しました。	今後も、地域・学校等との交流を通じて地域に根付いた事業所、また、気軽に地域の方が立ち寄れるような開かれた事業所を目指します。	生活福祉課
			JA福祉事業の認知度を高めることにより、地域福祉環境の向上に貢献するため、JA広報誌にコンプライアンスに基づく効果的な情報の掲載を行います。	平成28年度中に実施内容を検討し、平成29年度から毎年1回の実施を継続します。	検討	100.0%	助けあい組織と女性部との事務局合同会を開催し、今後の活動について意見交換を行いました。	健康寿命100歳プロジェクトのテーマ「運動」「食事」「介護・医療」に沿って、積極的に活動を実施します。	生活福祉課 組織広報課
			JA広報誌への年6回の情報掲載を3年間継続します。	コンプライアンスに基づき掲載	100.0%	各事業所での季節行事や活動内容について定期的に掲載し、高齢者福祉事業への理解と認知度向上に努めました。	今後は、活動内容だけではなく、お役に立つ介護や医療についての情報を定期的に提供し、地域福祉環境の向上に努めます。	生活福祉課 組織広報課	
2	利用者の自立支援を核とした介護保険事業	中長期的な視野に立った人材育成	人材育成に向けて、資格取得への助成金制度を計画的に運用し、介護福祉士（国家資格）・介護支援専門員の資格保有者を増加します。	介護福祉士（国家資格）について、平成28年度は4名、平成29年度は5名、平成30年度は6名の取得を目指します。	4名取得	25.0%	今年度より介護福祉士の受験要件が厳しくなり、受験者は1名となりました。（1名合格）	有資格者増加のため、厳しくなった受験要件をクリアするための助成金制度等を検討し、サービスの質の向上に努めます。	生活福祉課
			介護支援専門員について、平成28年度は2名、平成29年度は3名、平成30年度は4名の取得を目指します。	2名取得	0.0%	2名受験しましたが、残念ながら2名とも不合格となりました。	介護支援専門員は介護保険事業の要であるため、今後も受験対策講座等に積極的に参加できる環境を整え、資格取得の支援をしていきます。	生活福祉課	
		業務改善によるさらなるサービスの質の向上	未取得である認知症加算の取得に向けて、各デイサービスセンターから1名、認知症介護実践者研修を受講します。	4か所のデイサービスセンターから各1名（通算4名）の認知症介護実践者研修参加を3年間継続します。	各デイ1名研修受講	25.0%	認知症加算を算定するための必須研修ですが、応募多数による抽選漏れで今年度は1名の受講に留まりました。（元気玉川）	今後は認知症介護や中重度者に重点をおいたケアが求められるため、今後も継続して研修受講に応募してまいります。	生活福祉課
3	訪問診療を核とした歯科診療事業	口腔ケアによる健康な歯の維持・増進	組合員加入メリットを創出し、外来患者数・訪問件数の伸長に努め、地域組合員に貢献します。	訪問診療実施施設増加数年2ヶ所を3年間継続します。	訪問施設を2ヶ所増加	100.0%	陸地部で1ヶ所、島しょ部で1ヶ所それぞれ新規の訪問施設を増やすことができました。	生活福祉課	